

区立学校における ICT 推進に関する取組の進捗状況等について

令和7年度区立学校における ICT 推進に関する取組の進捗状況等について、以下のとおり報告します。

1. 区立学校情報ネットワークシステムに関する取組

(1) 区立学校情報ネットワークシステム更新後の効果検証

(ア) 回答状況

実施期間：令和8年1月6日～1月21日

対象者：校務端末を利用する全教職員（講師、会計年度任用職員については任意）

回答数：1,496件（小学校：1,021件、中学校：433件、特別支援学校：42件）

(イ) 満足度

「満足している（10%）」「おおむね満足している（47%）」・・・57%

「変わらない」・・・11%

「あまり満足していない（24%）」「満足していない（8%）」・・・32%

満足している理由として、端末一本化による業務効率の向上が最も多く、校務と授業準備を同一端末で完結できる点が高く評価された。

満足していない理由として、大半がネットワーク接続の不安定についての意見であり、1月下旬から順次設定方法の見直しを実施し、2月第2週までに対応完了。設定変更後は学校から良好の声が届いた。

(ウ) 校外への端末持ち出し

「持ち出したことがある」・・・71%

「持ち出ししたことはない」・・・29%

複数回答可とした持ち出し場面は自宅が931件と最も高く、研修410件、会議200件となり、更新後すぐから場所を問わず作業ができるロケーションフリー化が利便性向上に大きく寄与していることが伺えた。

(2) 区立学校インターネット回線のアセスメントの実施

(ア) 対象校：5校（小学校：1校、中学校：3校、小中一貫校：1校）

(イ) 調査内容：回線混雑（WAN）調査、無線・有線 LAN 調査、通信品質調査

2. 教職員の ICT スキル向上に関する取組

(1) ICT 活用リーダー連絡会（全3回）

(ア) 内容：全体会および分区会を実施

(イ) 全体会の講義

① 講師：放送大学 客員教授 佐藤幸江 氏

② 詳細

回	日程	講義内容
1	4月18日	ICT活用リーダーとしての自校での役割
2	9月5日	ICT活用や生成AI活用における情報モラルとセキュリティ教育の実践
3	2月13日	児童・生徒の学びを支える教育DXの実践 ～教育課程におけるICTの位置づけと効果的な活用～

(2) ICT活用研修 (全10回)

(ア) 研修内容

- ① ロイロノートの活用・入門編 (3回) (4月28日、5月30日、7月24日)
- ② ロイロノートの活用・発展編 (3回) (7月31日、8月19日、8月21日)
- ③ ミライシード・ドリルパークの活用・入門編 (1回) (5月19日)
- ④ ミライシード・ドリルパークの活用・応用編 (1回) (6月17日)
- ⑤ インタラクティブボードの活用・入門編 (1回) (6月10日)
- ⑥ インタラクティブボードの活用・応用編 (1回) (7月10日)

(3) ICT活用リーダーによる授業公開 (全10回)

(ア) ねらい

児童・生徒一人一台専用タブレット端末をはじめとしたICTの活用について、授業公開や協議等をとおして理解を深める

(イ) 詳細

分区	日程	教科	学年	単元名
小A	10月14日	算数	2年	かけ算
小B	9月18日	算数	2年	長方形と正方形
小C	12月4日	外国語活動	4年	Unit7 What do you want?
小D	11月6日	国語	4年	未来につなぐ工芸品
小E	10月3日	社会	6年	今に伝わる室町文化
小F	10月14日	国語	3年	すがたをかえる大豆
中1	9月2日	総合	2年	職場体験振り返り
中2	9月16日	英語	2年	What is important in a holiday?
中3	9月3日	道徳	2年	住みよい社会
中4	11月4日	理科	2年	水溶液に電流を流した時の変化

(4) 「GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト」に基づく自己点検の実施

(ア) 調査期間：令和7年11月～12月

(イ) 文部科学省結果発表：令和8年3月頃 (昨年度参考)

(ウ) 自己採点結果 (昨年度の計算方式を参考)

- ① 学校設置者向け (600点満点)・・・510点 (昨年度270点)
- ② 学校向け (960点満点)・・・平均530.6点 (昨年度990点満点中、平均359.7点)